

東海地域連携防災・減災シンポジウム

～広域災害に対応した広域連携のかたちを考える～

東海地方に甚大な被害を及ぼすとされる巨大地震災害への日ごろの備えの大切さを再認識するとともに、平時における減災の取り組みと災害発生後の広域的な被災者支援、受援について考えます。

日時

平成27年 **10月4日** 日

13:30～16:30 (開場12:30)

場所

ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール

岐阜市学園町3-42 旧県民文化ホール未来会館

※できるだけ公共交通機関をご利用ください。

写真提供:神戸市

基調講演

「来たるべき巨大地震に備えて」

室崎 益輝 氏 (神戸大学名誉教授)

パネルディスカッション

「南海トラフ巨大地震 みんなでつなぐ減災の輪」

コーディネーター

小山 真紀 氏 (岐阜大学流域圏科学センター准教授)

パネリスト

岩田 孝仁 氏 (静岡大学総合防災センター教授)

(50音順)

栗田 暢之 氏 (東日本大震災支援全国ネットワーク代表世話人)

阪本真由美 氏 (名古屋大学減災連携研究センター特任准教授)

高木 朗義 氏 (岐阜大学工学部教授)

山本 康史 氏 (特定非営利法人みえ防災市民会議議長)



写真提供:神戸市

問合せ
申込み

清流の国ぎふ 防災・減災センター

TEL.058-293-3890 FAX.058-293-3891

e-mail : gfbosai@gifu-u.ac.jp

主催：岐阜県、岐阜大学、清流の国ぎふ 防災・減災センター

共催：東海四県三市防災・危機管理に関する連絡会議、東海圏減災研究コンソーシアム

協力：(公財)岐阜県建設研究センター

